

## 第1回経営協議会記録

日時 平成29年6月19日(月) 15:03～16:44

場所 柏原キャンパス事務局棟小会議室

出席者 栗林学長

小川, 竹村, 塚本, 橋本, 浜中, 山本, 入口, 岡本, 中西, 松岡, 向井,

陪席 窪田, 山西

事務陪席者 上田総務部長, 高橋学務部長, 河村学術部長, 大野総務部次長, 吉田監査室長, 新光経営戦略課長, 上野山人事課長, 猪原財務課長, 中西教務課長, 岩田施設課長, 馬場総務課課長代理, 千原総務係長, 宮島総務係員

開会に先立ち、栗林学長から平成28年度第5回経営協議会の記録の確認が行われた。

議題(1) 平成28年度決算について

報告事項(2) 平成28年度資金運用について

上田総務部長から資料に基づき一括して説明が行われ、原案どおり了承された。

議題(2) 平成29年度予算(第一次補正)について

上田総務部長から資料に基づき説明が行われ、原案どおり了承された。

議題(3) 平成30年度概算要求について

上田総務部長から資料に基づき説明が行われ、原案どおり了承された。

議題(4) 平成28事業年度に係る業務に実績に関する報告書について

岡本理事から資料に基づき説明が行われ、原案どおり了承された。

報告事項(1) 大学院改革について

栗林学長から資料に基づき報告が行われた。

議題(5) その他

・山本委員から大阪市の課題について資料に基づき説明が行われ、意見交換が行われた。

【主な課題説明等】

- ・学校のインターンシップの拡充を通して、実践的な教育を進める。
- ・大学院との連携を勧め、修了生を大阪市の教員としたい。
- ・大学の資質向上に伴い、優れた教員養成を進めてほしい。
- ・教育シンクタンクとしての機能を強化していきたい。
- ・大阪教育大学との連携強化のため、新しい協定の締結が必要かもしれない。

【主な質疑等】

- ・学生に学習支援をしてもらいたいとのことだが、場所や時間帯をどのように想定しているのかとの質問に対し、教員養成課程の学生に授業をサポートしてもらっているが、放課後も地域活動の補助をしてほしいを考えており、謝金を支給するし、教員採用試験に当たってのインセンティブにもしたいとの回答があった。
- ・学力向上支援サポーターについて学生だけでなく、教員も対象にして、インセンティブにつなげれば、教育面の強化ができるのではないかとの意見があった。

- ・グローバル化改革で日本語を教えることも計画すれば、もっと人が集まるのではないかとの意見があった。
- ・平成14年に大阪教育大学と大阪市との間で協定書を締結しているということだが、何か具体的な活動はあったのかとの質問に対し、今は学生本人の自主性に任せているが、夜間の学生が学習支援を一時期行っており、それを教員採用試験の際に評価してもらっていたとの回答があった。
- ・「目指すべき目標像」が変わると教員採用の際の教員像も変化するが、既採用の教員にはどのような教育をしているのかとの質問に対し、新しく研修等を行っているとの回答があった。
- ・治安の問題や所得の差等、地域によって学校に格差があるが、教員の配属については各人の個性を考慮して配属しているのかとの質問に対し、学力的に問題があるところを重点的に支援しているが、基礎学習ができていない学校と標準的な学校も併せてローテーションするようにしているとの回答があった。
- ・いきなり荒れている等、厳しい学校に配属されても、精神的にも肉体的にも耐えられるような教育を行う必要があるとの意見に対し、そういったことを盛り込んだカリキュラムを現在行っているとの回答があった。

会議の最後に、資料の事前説明の在り方について、近々アンケートを取るとの説明が行われた。

以 上